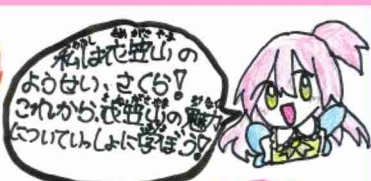


衣笠山の魅力



木のオブジェ

右の写真のようなユニークな木のオブジェが衣笠山にはたくさんあります。このオブジェは早川さんという方がたおれた木を生きかえらせる、という願いをこめて作られているそうです。ぜひ探しに行ってみてください。



若芽の里

衣笠山には若芽の里という場所があります。そこはナショナルトラスト運動というものによって守られ、大切にされています。



※入れない時もあります



さくら

衣笠山には若の行状のようなきれいなさくらがあります。実はこのさくらは、日本のさくら百選というものに選ばれているスゴいさくらなんです。



これらの情報は、天白さんという横須賀の自然を守る活動をしているスゴい人に教えてもらいましたよ!

衣笠山にはアスレチックもあるからぜひ遊びに来てね!



知られざる三浦半島の歴史

三浦一族は三浦半島を中心に活やくしていた武士団です。

三浦大介義明(1092~1180年) 衣笠合戦

大介は初代から数えて、第4代当主。大介は、一番えらい老将の武士であるというあかし。



三浦一族は源氏という源頼朝のほうについていました。1180年に石橋山合戦がありました。間に合わず衣笠城にもじった三浦一族は、城に立てこもり、三浦大介義明は一族を全員にげさせ、頼朝様を助けるのたし一族に言い、翌朝、平家に殺されました。

- ①衣笠城址...この場所には三浦一族が中心としていた衣笠城がありました。
- ②腹切川公園...昔三浦大介義明が自害した木がある公園です。
- ③大善寺...三浦一族を祀った神が祭られています。



三浦一族は三浦大介義明に言われた通り源頼朝を助けて、頼朝は平家をたおすことができました。三浦一族がいなかったら、歴史は変わっていたかもしれません。なので三浦一族は、時代をつくったスゴい武士団です。衣笠合戦の他にも、たくさんの活やくをした三浦一族を知って、関係のある史跡などを見て、たくさん三浦一族を知り、地元の歴史を残していましょ。